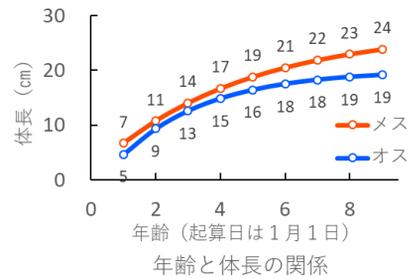


ミギガレイ（地方名：にくもち）

1 生態

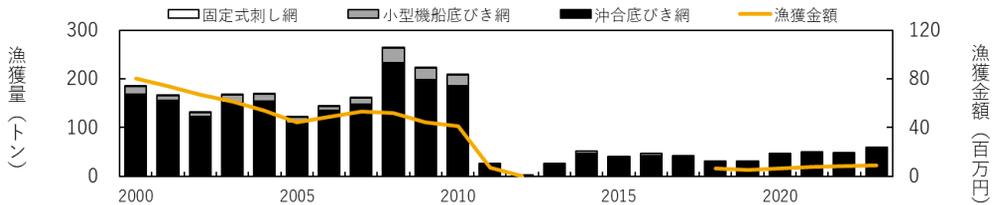
- ・北海道南部以南の日本各地に分布し、福島県沖では主に水深100～300mに生息します。産卵に伴い深浅移動します。
- ・成熟年齢について、満2歳から産卵活動に加わり、4歳以降にはすべての個体が産卵活動に加わります。産卵期は10月～2月で、盛期は11～12月です。1産卵期に複数回に分けて産卵を行います。
- ・主に多毛類、甲殻類などを食べます。

* 福島県水試研究報告第8号（1999）により右図を作成



2 漁業に関する情報

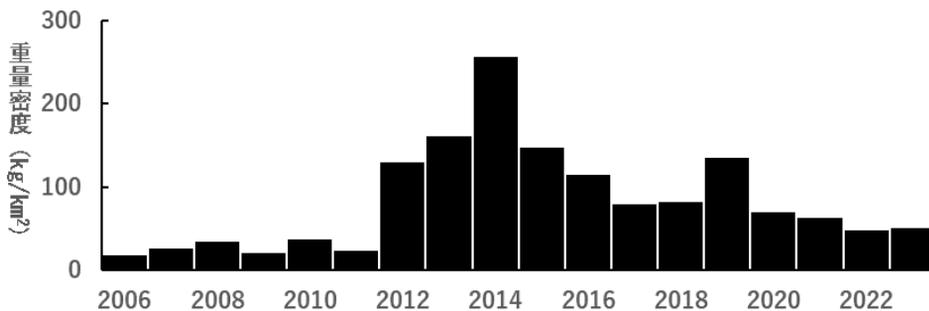
- ・主に沖合底びき網で周年漁獲されています。
- ・2023年（令和5年）の漁獲量は58トン、金額は8.9百万円でした。
- ・2011年3月の震災以降、操業自粛により水揚げはありませんでしたが、2012年（平成24年）11月から再開されています。



漁業種類別漁獲量と漁獲金額の推移 * 2012～2017年まで相対取引のため金額データ無

3 資源の状態

- ・資源水準：低位、資源動向：減少
- ・調査船調査の結果では、震災後は資源は増加しましたが、2014年以降は減少に転じ、低水準で推移していると考えられます。



調査船調査における重量密度

4 資源管理の取組み

- ・現在、実施されている取組みはありません。